

こまき視覚障がい者の会

「ひろがって、つながっていくために大切なこと」

こまき視覚障がい者の会は発足して3年が経ち、毎年4月に開催している「お散歩サロン」も3回目を迎えましたが、是非今年のお散歩サロンのことをご紹介しますと思います。

大河ドラマの影響もあってか歴史に関心も高まり、面白い歴史ガイドさんがいるという口コミで名古屋から参加される方もいましたが、なんとといっても4月1日に小牧山城がリニューアルオープンを迎え、これまで秘密裡に進められてきた城内の全容を拝見できるという期待感もありました。

また、車いすの方、盲ろうの方の参加希望があったので、昨年までとはまた違った準備が必要となりました。「車いすでどこまでいけるか？」や、「盲ろうの方とどのように会話したらよいか？」、もしもの場合の連絡方法など、、、。一人の人を大切に受け入れるため、知恵を絞り心を砕き、ボランティアさんたちも団結してサポートしてくださいました。本当に小さなイベントですが、小牧市が目指す「一人も取り残さない」街づくりのために、大切な学びが詰まったイベントでした。このようなことは「実践」しなければ得られないものだとつくづく思います。参加された方々から「小牧市のボランティアさんたちの働きはすごい！」と感嘆の声もいただきました。(水谷)



▲「れきしるこまき」の前で、笑顔で記念撮影をする参加者

小牧市おもちゃ図書館きらら

新年度が始まりました。「おもちゃ図書館きらら」では、しょうがいや発達に不安のあるお子さんを対象に、おもちゃの貸し出しや、遊びの企画「あそぼう DAY」を行ってきました。ここ3年間、思うような活動ができないこともありましたが、心機一転、頑張っていきたいと思っています。プレイルームの利用は、身体の弱い方や小さな子供たちが利用する場として、今まで通り入室時の体温チェックや使用後のおもちゃの消毒を行い、大人の方はできるだけマスクを着用するなど、ご協力をお願いしています。

また、今年度から、年に4回発行しているきららニュースがカラー刷りになりました。新しく加わったおもちゃの紹介も、カラーになったことでとても見やすく、より参考にしてもらえないのではないかと期待しています。

7月には、今年度最初のあそぼう DAY を企画しています。たくさん笑顔に出会えることを楽しみにしています。(船橋)

本年度の「あそぼう DAY」は次のように予定しています。

- ★7月23日(日) 夏休み『わくわく縁日』(ふれあいセンター)
- ★12月3日(日) クリスマスコンサート (ふれあいセンター)
- ★2月18日(日) たのしいおもちゃ作り (デイサービスひかり)



▲きららニュースのおもちゃの紹介ページ

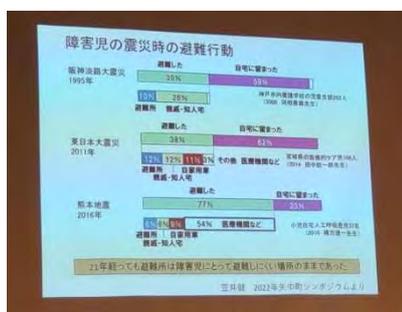
小牧市肢体不自由児者父母の会

今年度が始まり、もう4ヶ月目になりました。コロナウイルスがインフルエンザ等と同様の五類に分類され、世の中は日常を取り戻しつつあります。が、普段からあまり丈夫でない子ども達と一緒に生活している私共は正直、まだまだ怖さが強いです。それでも、「日常」を少しずつでも取り戻して行きたいと思っています。

今年は障害者計画策定の見直しを来年にひかえていることもあり、団体へのヒヤリングを積極的にいただいています。障害があっても生活の場の多様性、親亡き後も幸せに普通に暮らせるように、また、大きな災害がおこる可能性を示されている東海地区ですが、他県での災害に学び備える事などをお伝えしてきました。今年度はみんなが集まることを前提に行事を行っていきたいと思っています。



▲浜松市で行われた東海北陸ブロック退会



▲「障害児の災害時の避難行動」の調査結果から、避難所は今も障害児にとって避難しにくいことが読み取れた。

東海北陸ブロック大会が6月10・11日に浜松市で行われました。「地域における親の会の役割 ～支援の必要な子ども達の声が届ける～」として、避難所での障害のある方達の様子や実際に1995年阪神淡路大震災から2017年熊本地震の間に20年以上たっていますが、ほとんど変化がなく、かえって避難所の利用は減少傾向であるとのお話があり、なかなか教訓がいかされない状況であることがとても残念でした。「インクルーシブ防災」といった言葉も聴かれた講演会でしたが、ハードルは高そうです。それでも、子ども達の幸せな未来のためにコツコツ継続する事が大切だと改めて強く思いました。知っていただく努力も引き続き頑張っていきます。(上田)

令和4年度 小牧市障害者団体連絡会 会計報告

収入	項目	収入額	備考
会費	正会員	14,000	2,000円×7団体 1,000円×5団体
	賛助会員	5,000	
補助金	市民活動助成金	45,144	
寄付金		10,000	
繰越金		2,576	
収入合計		76,720	
支出	項目	支出額	内容
事業費	賃借料	5,238	レンタルサーバー代
	諸謝金	5,909	交流会講師関係費
	印刷製本費	31,207	郵送代、FAX
	通信運搬費	32,689	通信、チラシ印刷代
	手数料	220	振込手数料
支出合計		75,263	
繰越金	次年度へ	1,457	

● イベントの案内

内容	日時	場所	問合せ・申込先
バリアフリー上映会 「普通に死ぬ～いのちの自立～」 【定員】各100名(先着順) 【参加費】無料 ※手話・字幕あり	9月3日(日) ①10:30～12:30 ②13:30～15:30 意見交流～16:00 ※開場は①②いずれも 開演30分前	東部市民センター講堂	ここばりこまき 【FAX】050-3145-3224(山中) 【Mail】mail@kokobari-komaki.net 申込フォーム 

● 定期活動の紹介 ※日時・場所は原則です。各団体の問合せ先にご確認ください。

団体名	内容	日時・場所	問合せ先
小牧市難聴・中途失聴者協会	定例会 会員同士の交流・趣味を深める・行楽など	第3土曜日(8月は休み) 10:00～正午 ふれあいセンター視聴覚室 または第3会議室	仲間を募集しています。気軽にお問い合わせください。 【FAX】 0568-73-9433(古木)
こまき視覚障がい者の会	iPhone 講座	奇数月第2土曜日 13:30～15:00 市民交流テラス多目的室	仲間やサポートして下さる方を募集しています。和気あいあいとした雰囲気です。 【TEL】 090-3933-3557(水谷) 【Mail】 way.hazime@gmail.com
	点字サークル ブライユ	奇数月第2土曜日 13:30～15:00 市民交流テラス多目的室	
	おしゃべりサロン	偶数月第2土曜日 視覚障がい者の社会参加のため、全ての人暮らしやすい街づくりのための自由で楽しい企画	
小牧市おもちゃ図書館きらら	定例会 あそぼう DAY の企画・通信の発行等	第1月曜日 18:30～19:30 又は第1火曜日午前 デイサービス施設ひかり	ボランティア仲間を募集中。一緒に活動しませんか。 【TEL】 0568-71-1003(浅見)
	おもちゃの清掃	年に数回 デイサービス施設ひかり	

【会員を募集しています】

小牧市のさまざまな障害者当事者団体、支援者団体がつながって、いろいろな障害のある人の立場を互いに知りあい、共同して市民に向けて発信していくことで、障害のある人も誰もが暮らしやすいまちづくりを進めていくことを目的に活動しています。活動に賛同していただける団体、個人の方を募集しています。

■正会員(団体のみ 年会費 2,000 円) ■団体賛助会員(年会費 1,000 円) ■個人賛助会員(年会費 1,000 円)

※賛助会員は、活動への参加は難しいけれど趣旨に賛同し、イベントへの参加や活動の周知等を通じて応援して下さる会員です。議決権はありませんが、イベント等のご案内を差し上げます。申込みは下記メールアドレスへご連絡ください。

■小牧市障害者団体連絡会加入団体(50音順)：正会員(5) 賛助会員(5)

【正会員】ここばりこまき、小牧市おもちゃ図書館きらら、こまき視覚障がい者の会、小牧市肢体不自由児者父母の会、小牧市難聴・中途失聴者協会、

【賛助会員】小牧市聴覚障害者福祉協会、小牧おひさまクラブ、手話サークルおてだま、手話サークルふたば、全国障害者問題研究会小牧サークルかざぐるま

小牧市障害者団体連絡会通信 2023年7月発行
 〒485-0811 小牧市光ヶ丘1-1 アクシス光ヶ丘4-403(山中)
 【メール】 mail@komaki-sdr.sakura.ne.jp
 【ホームページ】 http://komaki-sdr.sakura.ne.jp

※視覚障害のある方へ
 ホームページに本通信の
 テキスト版があります。

